

ニットテープとは

ニットテープは、ニット組織特有の伸縮性や柔らかいクッション性が特徴です。相性良い素材は、ニット、ジャージなどのストレッチ素材やパイル、フリース、ネルなどのソフト素材にぴったりです。ニットテープは肌触りが良いものが多いので、子供服やスポーツウェアに最適です。また、ニットテープはカットしてもほつれにくく、縫製しやすいので作業効率も上がります。S.I.C. 品番の中には、厚みのあるテープだけではなく、軽量で薄手のテープもあります。

バイヤステープとニットバインダーの違い

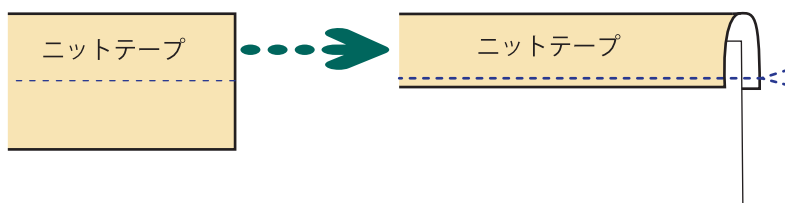
★ バイヤステープ ★

バイヤステープはテープメーカーなどを使い4ツ折りにしてから縫製します。



★★ 中折れニットテープのバインダー始末 ★★

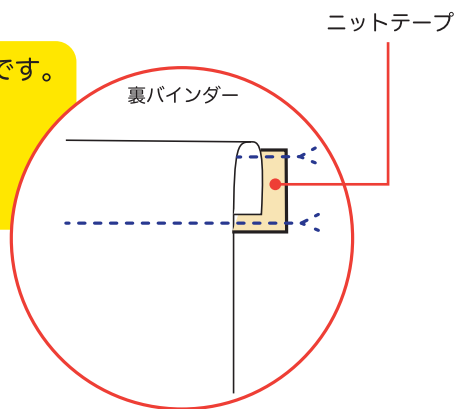
中折れニットテープはその工程なしで縫製出来るので便利です。



使い方

中折れバインダータイプは衿ぐり、袖ぐり、袖口、前端などの端始末に最適です。テープはそのままウエストやフードに通し結んで平コードとして使用したり、ニットならではの伸縮性があるので、衿伏せや裏バインダーとして使っていただけます。

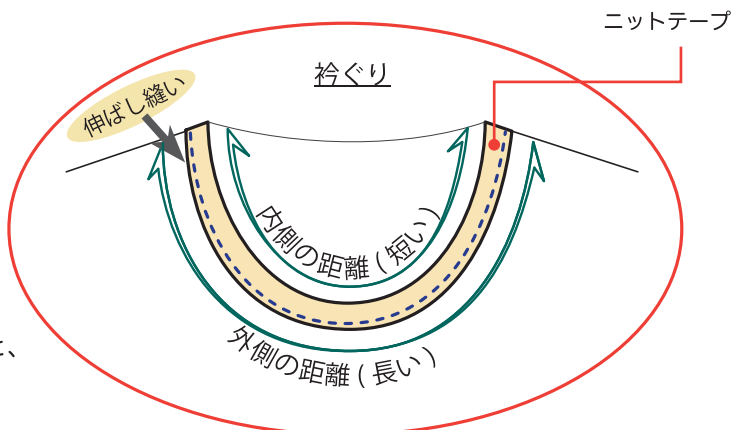
※裏バインダーとは：
表面にはテープが見えず、裏面に縫い代の始末として使用すると、仕上がりは薄くスッキリ仕上がり、バインダー始末よりエレガンスに見えます。



縫い方のポイント

袖ぐりや衿ぐりなどはカーブを縫う時、内側と外側の距離が違うため少し伸ばし気味で縫うとキレイに縫えます。

※例えば衿ぐりバインダー付けを同寸で縫うと、衿が倒れ気味になってしまいます。



厚みの比較

S.I.C. の品番数約 720 点ある中でニットテープは約 30 品番あります。
30 品番ありますと、似ているものやどのようにして使ったら良いかわからないものも多数あるかと思えます。
見た目が似ていてもテープの厚みによって合わせる生地との相性や使用用途が変わってくるので、
写真だけでは分かりにくいニットテープを何点かご紹介させていただきます。

薄

SIC-5561

SHINY KNIT STRETCH RIBBON シャイニーニットストレッチリボン



SIC-5560

AIRY KNIT STRETCH RIBBON エアリーニットストレッチリボン



SIC-2314

BRIGHT KNIT TAPE ブライトニットテープ



SIC-162

POLYESTER SINGLE KNIT TAPE ポリエステル(シングル)ニットテープ



☆この位置に
定番 SIC-105

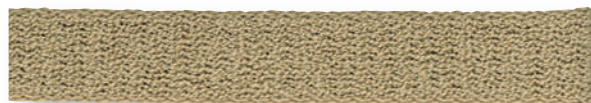
SIC-2312

POLYESTER THIN KNIT TAPE ポリエステルニットテープ(薄手)



SIC-163

PILE KNIT TAPE パイルニットテープ



SIC-1201

STRIPE PILE TAPE ストライプパイルテープ



厚